

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	モ ハ ビ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.620	ΔRG	0.032	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

3-1/2in

4 インチ

比較対照ボール：アブソリューション・エクスプレス

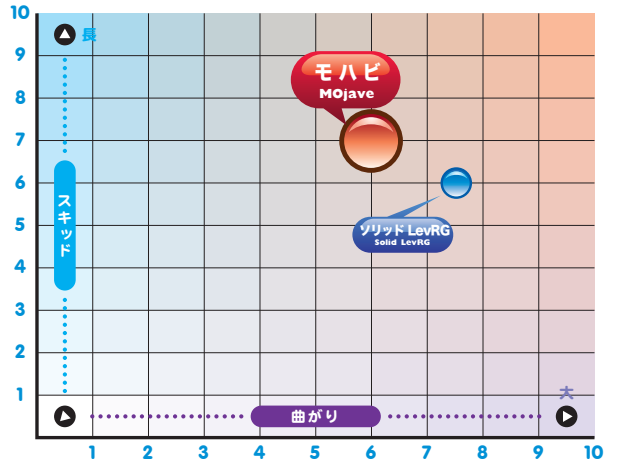
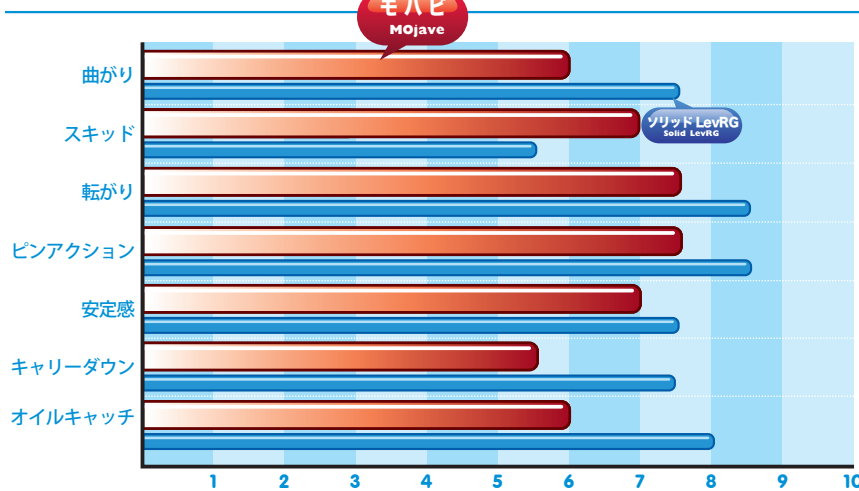
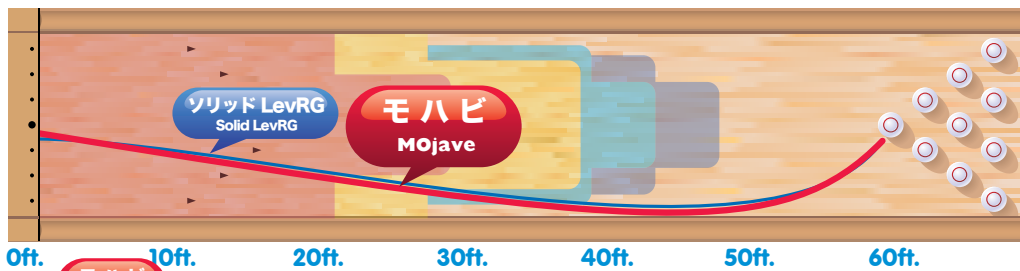
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

4 1/2 インチ



ボールの評価

このMojaveは皆さんが待ち望んだ性能と言えます。EZ Levコアをベースに上部のブロックコアを外し、コアテクノロジーで最速(4.7秒)を誇っていたスピニングタイムを11秒まで伸ばし、EZ Levコアを使いながら非対称差0.008のスペック、RG:2.620 ΔRG0,032をみてもフレア幅は細かく、先で動きを強調させられるだけのスペックを伺えます。

初めて採用されたMirage Pearl Reactiveカバーストックは、今回心臓部に設定されたコアを受け止めるBestチョイスで、クリーンな走りと柔らかいフリップ感のあるバックエンドリアクションを演出してくれます。

投球して感じた事は、遅めのコンディションで出し戻すラインを選択したいのですが、どうしても軸移動の不足からタップが多く見られるようになります。その時にこのMOjaveは手前のスキッドを感じる為、無理して行かすことをしなくても良く、モーリッチコアの真髄である軸移動をピンヒットまで完了させられる事ができるので、ここ一番爆発的な点数を生み出すことができる性能だと感じています。走って切れるイメージのボールは数多く発売されています。しかしポケットヒットしても確実に10本のピンを倒してくれるボールは存在しません。でもその中でタップ現象を確実に減らすことができる軸移動は確実に存在します。

その原因を最小限にすることが爆発的な点数を生み出す結果だとするならば、このボールを選択すべきでしょう。モーリッチの真髄とも言える独特な軸移動がもたらす爆発力をミディアムコンディション以下で体験できる日が来ました。攻撃的にラインを攻め、ここ一番の勝負所でこのボールをお使い下さい。

特記事項

ミディアムコンディション以下でクリーンなスキッドからのメリハリの利いたリアクションは完璧とも言える軸移動で完了致します。ぜひこのMojaveお使いください。